



主催：香川県看護協会 助産師・産科管理者・保健師・看護師対象研修

「産前産後のメンタルヘルスケア ～切れ目のない支援をめざして～」

現在、ハイリスク妊産褥婦の増加や、コロナ禍での子育ての孤立化と育児不安の増大で、産後うつ・メンタルヘルスの不調を訴える妊産褥婦の増加など、周産期における課題が多様化・複雑化しています。母子にとって安全で安心な出産・子育ての体制整備には、多職種のネットワーク強化と支援側のコミュニケーションスキルの向上が重要です。そこで、今回、臨床心理士の実践活動を通して、看護職の支援活動はどうあればよいかについて、みなさんで理解を深めませんか。



日時：令和3年11月20日（土） 13時～15時30分

場所：香川県看護協会研修センター

参加費：会員・非会員 無料

（駐車場：会員300円、非会員600円）

参加対象：助産師、産科管理者、保健師、看護師など

参加方法：香川県看護協会研修参加申込書に記入

FAX 087-864-9071

11月1日までに送信してください



～プログラム～

13：00～テーマ「産前産後のメンタルヘルスケア～切れ目のない支援をめざして～」

内容① コロナ禍で出産している妊婦の不安

② 妊産婦への心理職による専門的ケア

③ コロナ禍における妊産婦への継続的なサポート

講師：長谷 綾子先生（香川大学医学部臨床心理学科 講師）

野口 彩香先生（香川大学医学部附属病院 臨床心理士）

14：40～ グループワーク

内容：支援内容についての情報共有

多職種連携で妊産婦を支える

15：20～ まとめ

※ 本研修は、CLoCMiP レベルⅢ認証申請の選択研修（1.5時間）に該当します。

